

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○8月22日～

NYダウがそろそろ天井をつけたようにも見えるので、週明けから株価が下げ出したらリスク回避の動きに注意がいきます。

為替相場は強弱バラバラなので、よくチャートを見てから取引することが重要です。

原油価格もかなり下げてきましたが世界景気への先行き不透明感も高まっています。

今週は、週末にジャクソンホールでパウエルFRB議長の講演などもあるため米国の金融政策の行方にも注目したいです。

<ドル/円>

137円まで先週は値を戻しました。

7月高値の139円をトライする動きになるかに注目したいです。

下値は、135円台後半を維持できれば堅調な動きが期待できそうです。

<気になるクロス円>

クロス円はバラバラの動きです。ポンドやニュージーランドドルは弱くなってきているため安値更新の動きに注意。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では8月東京都区部消費者物価指数などがあります。

米国では8月製造業・サービス部門・総合PMI（速報値）、8月リッチモンド連銀製造業指数、7月新築住宅販売件数、7月耐久財受注、4-6月期GDP（改定値）、前週分新規失業保険申請件数、4-6月期四半期雇用コスト指数、7月個人消費支出、8月ミシガン大学消費者信頼感指数、パウエルFRB議長発言などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツで8月製造業・サービス業PMI（速報値）、ドイツで4-6月期GDP（改定値）、8月IFO企業景況感指数、ユーロ圏で欧州中央銀行（ECB）理事会議事要旨などがあります。

ほかには英国で8月製造業・サービス業PMI（速報値）の発表などがあります。